

# 令和4年度 中央区予算(案)の概要 -資料-

## サステナブルシティ中央区を目指して

—コロナを乗り越えた先にある未来に向かって—

### 誰もがいきいきと笑顔で暮らせるまち

多胎児を妊娠した者に対する出産支援祝品の拡充	1
ベビーシッターによる一時預かり利用支援事業	2
民間学童クラブの開設に向けた助成	3

### 互いに尊重しあって心豊かに暮らせるまち

動物に関する相談支援および飼い主のいない猫対策	4
-------------------------	---

### 災害・犯罪に強くいつまでも住み続けられるまち

280MHz帯域を活用した緊急告知ラジオの有償頒布	6
---------------------------	---

### 水とみどりあふれる豊かな環境を未来へつなぐまち

公園の魅力向上に向けた官民連携	7
水辺環境の活用検討	8
環境学習事業	9
太陽光発電所整備検討調査	10
燃料電池自動車（FCV）の導入	11

### 魅力ある都市機能と地域の文化を世界に発信するまち

東京駅前地区歩行環境検討支援事業	12
日本橋川沿いエリア等の都市基盤事業の実現に向けた検討	13

### 多彩な産業が地域に活力を与え、多様な人が集いにぎわうまち

新型コロナウイルス感染症対策に伴う主な経済対策	14
-------------------------	----

### 豊かな学びにあふれ健やかな体を育むまち

本の森ちゅうおう（仮称）の整備・開設	17
--------------------	----

### その他の主要事業

東京2020大会1周年イベント	19
区公式ホームページのリニューアルおよびSNS等の整備	20
ふるさと納税制度の活用拡大	21

## 多胎児を妊娠した者に対する出産支援祝品の拡充

### 1 目 的

平成18年度から通院などの経済的・身体的な負担を軽減するため、妊婦に対し出産支援祝品としてタクシー利用券1万円を贈呈しています。令和4年度からは、多胎児を妊娠した者への支援を拡充することで、健やかな出産に寄与します。

### 2 内 容

多胎児を妊娠した者は、母体への負担が特に大きく、単胎児を妊娠した場合と比べると通院回数が多い傾向にあることから、タクシー利用券を増額します。

(1) 対象者

多胎児を妊娠し、これから出産を迎える者

(2) 事業開始時期

令和4年4月

(3) 贈呈品

タクシー利用券

	令和3年度まで	令和4年度から
単胎児を妊娠した場合	1万円分	1万円分
多胎児を妊娠した場合		2万円分

(4) 予算額

27,690千円

### 3 担当課・電話番号

福祉保健部子育て支援課 電話(3546)6021

## ベビーシッターによる一時預かり利用支援事業

### 1 目 的

一時的な保育が必要な保護者や共同保育（ベビーシッターと家庭内で一緒に保育を行うこと）を必要とする保護者に対するベビーシッターによる一時預かり保育利用料助成について、さらなる保護者の身体的・経済的負担軽減を図るため対象年齢および利用上限時間を引き上げるほか利用日を拡充します。

### 2 内 容

#### (1) 対象者

- ① 突発的な事情などにより、一時的に保育を必要とする者
- ② ベビーシッターとの共同保育を必要とする者

#### (2) 対象年齢

子どもが満6歳に達する年度の末日まで

#### (3) 利用上限時間

児童1人あたり月12時間(多胎児の場合は児童1人あたり月24時間)

#### (4) 利用日及び時間

毎日 午前7時から午後10時まで

#### (5) 補助内容

東京都が認定しているベビーシッターの利用料金のうち、1時間あたり2,500円を上限に補助する。

#### (6) 予算額

22,176千円

### 3 担当課・電話番号

福祉保健部子ども家庭支援センター 電話(3534)2258

## 民間学童クラブの開設に向けた助成

### 1 目的

学童クラブの待機児童数増加や今後の晴海地域の人口増加を踏まえ、民設民営の学童クラブを区内に誘致するため、開設に要する経費の一部を補助します。

### 2 内容

#### (1) 対象事業者

公募により、一定の保育水準（区と同等以上）を満たす民間事業者を決定

#### (2) 補助対象経費および限度額

① 施設の改修、設備および備品の整備等 上限1,260万円

② 開設準備のための開設前賃借料（最大3カ月分） 上限75万円

#### (3) 予算額

13,350千円

### 3 担当課・電話番号

福祉保健部子ども家庭支援センター 電話（3534）2258

## 動物に関する相談支援および飼い主のいない猫対策

### 1 目的

一人暮らし高齢者のペット問題やノーリード・糞尿の始末など散歩時における飼い主のマナーをはじめとする動物に関するさまざまな問題が生じています。

また、都心区である本区では、環境の変化などにより、遺棄猫のTNR（捕獲・不妊去勢手術・外へ戻す）が困難な状況が多くみられることから、必要に応じて保護シェルターなどで保護し、新たな飼い主への譲渡につなげ地域に戻す取組を行っています。

こうした状況を踏まえ、区とボランティアの協働により、身近な地域で動物に関する相談ができる体制の整備や、飼い主のいない猫対策を推進します。

### 2 内容

#### (1) 動物に関する相談支援体制の整備

区民等からの相談への対応や適切な飼養に向けた情報発信などを行う「動物と暮らしやすいまちづくり会」に対して支援を行います。

- ① 支援内容 電話による相談や情報発信などを行うホームページ運用に要する費用および適正飼養に向けた普及啓発等活動費を助成

- ② 予算額 2, 338千円

#### (2) 飼い主のいない猫対策

##### ① 猫の保護シェルターへの支援

猫を保護するボランティアの裾野を拡げるとともに、安定した運営を支援するため、猫の保護シェルターの開設および運営費の一部を新たに補助します。

- ア 対象 第二種動物取扱業の届出を行っている中央区動物との共生推進員が運営する区内の飼い主のいない猫を保護するなどの条件を満たす保護シェルター

- イ 補助率 2/3

- ウ 限度額

新規開設費	1頭につき2万円
運営費	1箇所につき月額10万円

- エ 予算額 4, 000千円

- ② 捕獲後の猫を保護シェルターなどで保護するまでの支援  
保護シェルター内での感染症まん延防止のため、ワクチン接種等および動物病院における隔離に要する費用を新たに助成します。
- ア 血液検査・ワクチン接種等初期処置に係る費用助成
- a 対象 保護開始から1年を経過しても譲渡されない猫
  - b 助成 1頭あたり上限2万円
- イ 動物病院における感染症対策隔離費用助成
- a 助成 1頭あたり上限1日3千円、最長7日間まで
- ウ 予算額 558千円
- ③ 晴海臨海公園内の猫の保護施設の活用  
保護シェルターで猫を保護できない場合に、保護シェルターで受け入れられるまでの間の一時保護場所として活用します。
- ア 保護する猫 区内で新たに遺棄された猫またはやむを得ず飼い主から引き取った猫
- イ 収容上限数 20頭程度
  - ウ 予算額 2,160千円

3 担当課・電話番号

福祉保健部生活衛生課 電話（3541）5935

## 280MHz帯域を活用した緊急告知ラジオの有償頒布

### 1 目的

緊急告知ラジオは、大地震や水害など緊急を要する災害の発生時に自動的に電源が入り、区からのプッシュ通知により災害情報、避難情報などの緊急放送を受信できるラジオです。

現在、区から区民・事業者等への情報伝達ツールのひとつとして、中央エフエムの電波84.0MHz（メガヘルツ）を活用してラジオの運用をしています。

これに加え令和4年度から、区内全域で安定的かつ良好な受信環境を可能とし、災害時の配信継続性も高い280MHz帯域の電波を活用する新型緊急告知ラジオを有償頒布します。

### 2 内容

#### (1) 本人負担額

① 区民 1台 2,000円（当面の間、1世帯1台まで）

※ 頒布時に現行ラジオと交換する場合は1,000円

② 事業者 1台 21,450円

#### (2) 頒布台数（予定）

4,000台（令和4年度）

#### (3) 頒布方法

##### ① 新規頒布

本庁舎、日本橋特別出張所、月島特別出張所の3カ所で頒布します。

##### ② 現行ラジオとの交換

当初の頒布台数に限りがあるため、予約制による交換会で頒布します。

※ 現行ラジオの頒布は終了しますが、引き続き使用できます。

※ 頒布方法の概要は、令和4年3月1日号の区広報紙でお知らせする予定です。

#### (4) 頒布時期（予定）

令和4年4月

#### (5) 予算額

56,549千円

### 3 担当課・電話番号

総務部危機管理課 電話（3546）5228

## 公園の魅力向上に向けた官民連携

### 1 目的

本区では、「中央区緑の基本計画」（平成31年3月）に基づき、公園の魅力向上と効率的な維持管理体制の構築に向けて、公募設置管理制度（Park-PFI）の導入の方向性や考え方をまとめた「公園の魅力向上に向けた官民連携方針」を策定予定（令和4年3月）です。

令和4年度は区立桜川公園におけるサウンディング型市場調査や事業スキームの検討などを行い、公募設置等指針の策定や協力事業者の選定手続きに向けた、事業の実現可能性の調査・検討を行います。

### 2 内容

#### (1) 対象公園

区立桜川公園

#### (2) 主な調査・検討内容

##### ① サウンディング型市場調査

上位関連計画の整理、公園概要、周辺特性及び官民連携事業の基本的な内容など、民間事業者が事業に参入するための条件を把握し、事業方式、事業範囲、事業期間、導入施設イメージについて官民対話型による、サウンディング型市場調査を実施し、結果の集計及び分析を行います。

##### ② 事業スキーム等の検討

令和5年度の公募設置等指針の策定に向けて、事業スキームの構築、規模範囲の検討、リスク分担の分析、参加者要件の整理等の条件整理を行います。

#### (3) 予算額

9,757千円

### 3 担当課・電話番号

環境土木部水とみどりの課 電話（3546）5433



## 水辺環境の活用検討

### 1 目的

本区の水辺は、都市の中の貴重なオープンスペースであり、公園などの緑とともに、良好な景観形成や自然環境の創出など、多様な機能を担っています。

この貴重な場を一層活用するため、水辺を中心とした自然や憩いの場の確保、にぎわいのある空間の創出や歩行者空間とも連携したネットワークなど、本区の水辺環境のさらなる活用に向けた調査・検討を行います。

### 2 内容

#### (1) 対象範囲

区内水辺全域

#### (2) 検討内容

- ① 水辺環境及び周辺環境等の状況調査、現況把握
- ② 調査結果の分析、水辺環境の活用に向けた課題の抽出
- ③ 親水性向上、歩行者空間とも連携したネットワーク、にぎわいのある空間の創出等の検討

#### (3) 予算額

9,911千円

### 3 担当課・電話番号

環境土木部水とみどりの課 電話(3546)5433

## 環境学習事業

### 1 目的

森林保全活動や動植物の観察などの自然体験を通し、地球温暖化の防止や生物多様性の保全などについて楽しみながら学ぶ機会を提供します。

### 2 内容

豊かな自然資源に恵まれ、「中央区の森」事業を通して交流のある東京都西多摩郡檜原村において、さまざまな自然体験プログラムを実施します。

#### (1) 実施回数

年間12回（日帰り10回、宿泊2回）

#### (2) 場所

東京都西多摩郡檜原村

#### (3) 対象者

親子（区内在住の小学生とその保護者）

一般（小学校5年生以上の区内在住・在勤・在学者）

#### (4) 定員

各回30～40名

#### (5) 実施内容

① 「中央区の森」を活用した間伐などの森林保全活動体験

② 川や山で実施する動植物の観察体験

③ 火と自然素材を使った調理体験

④ 間伐材などの資源を使った工作体験

#### (6) 予算額

12,488千円

### 3 担当課・電話番号

環境土木部環境推進課 電話（3546）5621

## 太陽光発電所整備検討調査

### 1 目的

本区では、「ゼロカーボンシティ中央区宣言」において、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指すことを表明しました。脱炭素社会の実現に向け、再生可能エネルギーの積極的な導入を図ることが重要であることから、再生可能エネルギーにより発電した電力を長期的かつ安定的に区施設へ調達することを目的に、区が所有する区外の未利用地を活用した太陽光発電所の整備に向けた検討調査を行います。

### 2 内容

#### (1) 活用予定地

- ① 住所 千葉県館山市大賀字西浦70番1
- ② 面積 8,098.46㎡
- ③ 所有 中央区(旧館山臨海学園敷地の一部)

#### (2) 調査内容

- ① 導入設備の検討・設計
- ② 一般送配電事業者の電力系統への接続検討申込
- ③ 発電所整備後の運用手法の検討

#### (3) 予算額

3,135千円

### 3 担当課・電話番号

環境土木部環境推進課 電話(3546)5621

## 燃料電池自動車（FCV）の導入

### 1 目的

「ゼロカーボンシティ中央区宣言」による脱炭素化に向けた取り組みの一環として、水素を燃料とし、走行時に二酸化炭素や大気汚染物質を排出しない燃料電池自動車（FCV）を公用車に導入します。

### 2 内容

令和4年5月にリース期間が満了となる公用車を更新するに当たり下記車両をリース契約により借り上げる。

#### (1) 車種

トヨタ MIRAI

※東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会運営車両のアセット活用（中古車）

#### (2) 契約期間

令和4年6月～令和9年5月（5年間）

#### (3) 予算額

715千円（年間）

### 3 担当課・電話番号

総務部総務課 電話（3546）5231

## 東京駅前地区歩行環境検討支援事業

### 1 目的

東京駅前地区では、3地区の市街地再開発事業による地下バスターミナル整備が行われており、周辺では、首都高速道路日本橋区間の地下化事業や東京高速道路を活用した歩行空間の創出の検討が行われるなど、区の将来を支える都市基盤の整備や検討が進んでいます。

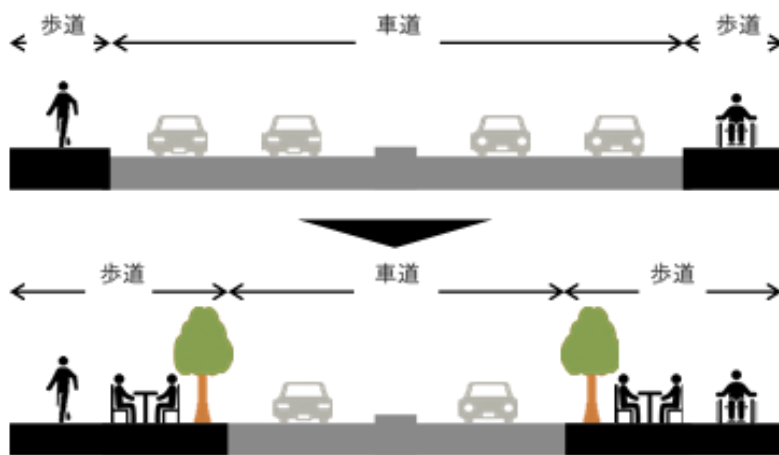
こうした中、「国際都市東京の玄関口」として様々な人々を呼び込むとともに、東京駅前地区から周辺地域へとつながる歩行者ネットワークを強化するため、東京駅前地区の歩行環境の検討に対する支援事業を行います。

### 2 内容

#### (1) 実施内容

東京駅前地区の歩行者ネットワークの強化に向けて、にぎわい創出につながる道路の利活用および歩道拡幅など道路空間の再構築、社会実験を含む整備手順などを検討する地元組織への補助を行います。

#### (2) 予算額 10,032千円



道路の利活用及び道路空間の再構築のイメージ図

### 3 担当課・電話番号

都市整備部地域整備課 電話 (3546) 5471



## 新型コロナウイルス感染症対策に伴う主な経済対策

### 1 目 的

新型コロナウイルス感染症による区内経済への影響が長期化し、深刻さを増していることから、さらなる感染防止と区内経済の回復に向けた各種経済対策を実施します。

### 2 内 容

#### (1) 新型コロナウイルス感染症対策緊急特別資金融資制度の充実

##### ① 新型コロナウイルス感染症対策緊急特別資金の延長【令和4年度まで延長】

- ア 融資限度額 2,000万円
- イ 返済期間 7年以内（元金据置12カ月以内を含む）
- ウ 融資利率 年1.8%（うち、本人負担 年0.1%）
- エ 信用保証料 区が全額補助
- オ 申込期間 令和5年3月31日まで

##### ② 借換融資制度の新設【令和4年度限定】

資金用途を緊急特別資金融資の借換えに限定した融資制度を新設することにより、元金返済時期を遅らせ、区内中小企業のコロナ禍における負担を軽減します。

- ア 融資限度額 申込時点の残高（最大2,000万円）
- イ 返済期間 7年以内（元金据置12カ月以内を含む）
- ウ 融資利率 年1.8%（うち、本人負担 年0.3%）
- エ 信用保証料 区が全額補助
- オ 申込期間 令和5年3月31日まで

#### (2) 区内共通買物・食事券の発行

区内中小小売店・飲食店等で使用できるプレミアム付き共通買物・食事券を発行することにより、消費意欲を喚起し区内経済の活性化につなげます。なお、区内経済への影響が深刻であることから、令和2年度から大幅に拡大した発行総額と同規模で発行します。

- ① 発行総額 18億円（プレミアム20%）
- ② 発行時期 令和4年6月中旬
- ③ 利用期限 令和5年3月末
- ④ 販売方法 区民・在勤者を対象に事前申込制とし、申込多数の場合は抽選（区民優先）

- ⑤ 予算額 542,683千円
- (3) キャッシュレス対応事業補助【新規】  
 商店街における決済手続きの利便性の向上と決済時の接触機会を低減するため、キャッシュレス決済環境の整備に必要な経費の一部を新たに補助することにより、商店街振興を図り、地域経済の活性化につなげます。
- ① 対象 商店街  
 ② 補助率 5/6  
 ③ 限度額 1,670万円  
 ※商店街振興組合・事業協同組合の場合は8,340万円  
 ④ 予算額 7,241千円
- (4) 商店街イベント事業補助の拡充【令和4年度まで延長】  
 魅力ある商店街づくりに向けて行われる商店街イベント事業補助について、補助率および限度額を引き上げることにより、商店街振興を図り、地域経済の活性化につなげます。
- ① 対象 商店街  
 ② 補助率 2/3 → 5/6  
 ③ 限度額 600万円 → 750万円  
 ④ 予算額 135,504千円
- (5) 感染防止活動補助【令和4年度まで延長】  
 区と協定を締結した飲食業等団体や商店街に対し、感染拡大防止の取組にかかる経費の一部を補助することにより、感染拡大防止と事業活動の両立を図り、地域経済の活性化につなげます。
- ① 区独自のセーフティマーク協定の飲食業等団体  
 ア 対象経費 団体自ら定めたガイドラインに沿った取組に要する費用  
 イ 補助率 10/10  
 ウ 限度額 30万円
- ② 商店街  
 ア 対象経費 都の感染拡大防止ガイドライン等に沿った取組に要する費用  
 イ 補助率 5/6  
 ウ 限度額 50万円
- ③ 予算額 5,800千円
- (6) 販路拡大等支援補助金【令和4年度まで延長】  
 コロナ禍における受注拡大、売上向上、新たな顧客確保など積極的な事業展開を行うための必要な経費の一部を補助することにより、区内商店街



等の販路拡大と区内商工業の活性化を図ります。

- ① 対象 商店街または複数の区内中小企業の共同事業体
- ② 補助率 4 / 5
- ③ 限度額 20万円 ～ 100万円
- ④ 予算額 20,000千円

(7) 経営セーフティ共済掛金補助【経常事業化】

独立行政法人中小企業基盤整備機構が運営する経営セーフティ共済の掛金の一部を補助することにより、制度への加入を促進し、社会経済状況の変動等による不測の事態が生じた際の連鎖倒産の防止と区内中小企業の経営の安定を図ります。

- ① 対象 経営セーフティ共済に新たに加入した区内中小企業
- ② 対象経費 契約月から6カ月間の掛金
- ③ 補助率 1 / 3
- ④ 限度額 2万円 (月額)
- ⑤ 予算額 9,600千円

(8) ECサイト活用補助【経常事業化】

区内中小企業者が新たにオンライン販売・決済を行うためのサイト（ECサイト）構築や利用に必要な経費の一部を補助することにより、区内中小企業の販路拡大の促進と区内商工業の活性化を図ります。

- ① 対象 区内中小企業
- ② 補助率 10 / 10
- ③ 限度額 6万円
- ④ 予算額 3,000千円

(9) オンライン展示会への出展料補助【経常事業化】

対面での展示会に加え、オンラインによる展示会への出展に必要な経費の一部を補助することにより、区内中小企業の販路拡大の促進と区内商工業の活性化を図ります。

- ① 対象 区内中小企業
- ② 補助率 1 / 2
- ③ 限度額 15万円
- ④ 予算額 6,750千円

3 担当課・電話番号

区民部商工観光課 電話（3546）5327

## 本の森ちゅうおう（仮称）の整備・開設

### 1 目的

京橋図書館とともに郷土資料館を一体整備することにより、利用者ニーズに即した蔵書や設備の充実を図るなど、本区の歴史・文化などを総合的に発信する生涯学習拠点として、「本の森ちゅうおう（仮称）」を整備します。

### 2 内容

#### (1) 施設概要

- ① 整備地 中央区新富一丁目13番14号
- ② 延面積 約8,600㎡
- ③ 施設規模 地上6階、地下1階
- ④ 施設内容
  - ア 図書館 座席数 約450席、蔵書可能数 約412,000冊、多目的ホール、グループ学習室 など
  - イ 郷土資料館 常設展示室、企画展示室

6階	屋上庭園
5階	交流活動室、ラウンジ、書架・閲覧エリア
4階	視聴覚資料エリア、一般学習室、書架・閲覧エリア
3階	グループ学習室、一般学習室、書架・閲覧エリア
2階	児童エリア、地域資料室、郷土資料館企画展示室
1階	総合受付、多目的ホール、郷土資料館常設展示室
地下1階	防災備蓄倉庫、地域防災倉庫、ガスガバナ室

#### ⑤ スケジュール

平成29・30年度 基本設計・実施設計  
令和元～4年度 建設工事  
令和4年12月 開設（予定）

#### ⑥ 開館時間

ア 月曜日～土曜日 午前9時～午後9時  
イ 日曜日・祝日 午前9時～午後5時

(2) 予算額 4,014,500千円

### 3 担当課・電話番号

教育委員会事務局図書文化財課 電話（3546）5670

1階 エントランスホール  
(1階中央に多目的ホール、奥に郷土資料館常設展示室)



2階 図書館中央ゾーン  
(右手に人工地盤上の森(奥に地域資料室、郷土資料館企画展示室))



## 東京 2020 大会 1 周年イベント

### 1 目 的

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会は、新型コロナウイルス感染症の拡大により 1 年延期・無観客開催となったものの、選手村が立地する本区では、選手・大会関係者に対し、区民等が作製した折り鶴でおもてなしをする「折り鶴ウェーブ」をはじめ、非接触による様々な取組を実施しました。

大会 1 周年を機に、オール中央区で取り組んだおもてなしや大会時の記憶、盛り上がりを呼び起こし、区民に醸成された一体感やボランティア意識を次代に継承していくため、取組の成果として得られた様々なレガシーを披露する展示イベントを開催します。

### 2 内 容

#### (1) 期間

令和 4 年 7 月～9 月

#### (2) 場所

区役所本庁舎、日本橋・月島区民センター  
※期間内に上記 3 カ所を巡回して実施

#### (3) 対象

区内在住・在勤・在学者（入場無料、申込不要）

#### (4) 実施内容（予定）

- ① 大会開催に伴う取組を通じて得られたレガシーの展示  
＜主な展示物＞
  - ・選手村に滞在した選手等のサインが記入された折り鶴オブジェ
  - ・3x3 バスケットボール選手等のサインが記入された横断幕
- ② 大会時の写真展示や記録映像の上映
- ③ 大会関連グッズによる装飾

#### (5) 予算額

3, 6 5 1 千円

### 3 担当課・電話番号

企画部オリンピック・パラリンピック調整担当課 電話（3 5 4 6）5 6 3 0

## 区公式ホームページのリニューアルおよびSNS等の整備

### 1 目的

インターネットを通じた情報発信について内容の充実と区民等の情報収集に係る利便性の向上を図るため、区公式ホームページのリニューアルおよびSNS等の整備を実施します。

### 2 内容

#### (1) 区公式ホームページのリニューアル

##### ① リニューアル方針

誰もが見やすく、使いやすく、わかりやすく、必要とする情報にたどりつきやすいホームページ

##### ② リニューアルの主な内容

ア 目的の情報に素早く到達できるページデザイン

・検索エンジンの見直しやページ削減による情報整理

イ スマートフォンやタブレット端末での利便性・操作性の向上

・レスポンスデザインの採用

ウ 災害時における情報発信力の強化

・「ちゅうおう安全・安心メール」配信システムとの連携による初期広報の自動化や災害用トップページ切り替え手順の簡素化

エ 個別ウェブサイト等の見直し

・区公式ホームページから独立していたウェブサイトなどを統合

##### ③ 開設予定 令和5年2月

##### ④ 予算額 44,282千円

#### (2) 区公式SNS等の整備

区公式LINEにおいて、子育て情報や「ちゅうおう安全・安心メール」で配信される情報など、一人一人が希望する分野の情報を受け取れるセグメント配信機能を導入します。

また、区公式LINEおよびホームページにおいて、「ごみ・資源分別」の問合せに自動で応答するAIチャットボット機能を追加します。

##### ① 運用予定 令和4年7月

##### ② 予算額 2,530千円

### 3 担当課・電話番号

企画部広報課 電話(3546)5215

## ふるさと納税制度の活用拡大

### 1 目的

本区は、ふるさと納税制度を活用した中央区版ふるさと納税として、「ふるさと中央区応援寄附」をはじめとする寄附制度を設けています。

令和4年度からは、本区の魅力発信およびにぎわいの創出に向けた新たな返礼品の提供を開始します。また、寄附金をクレジットカードなどで簡易かつ迅速に納付できるポータルサイトを活用することにより寄附者の利便性向上を図ります。

### 2 内容

#### (1) 新たな返礼品

##### ① 区内まち歩きツアー

区内老舗店舗や専門店等の見学、食事・喫茶、体験などを組み合わせた行程の一部を、寄附者が複数ある見学先の候補地から選択可能なオリジナルツアー

##### ② 中央区観光協会が認定した中央区推奨土産品（モノ部門）のうち、総務省が示す地場産品基準に合致するもの

#### (2) ポータルサイト

寄附金の申込みを直接行うことができ、クレジットカードやコンビニエンスストア、スマートフォンアプリなど、幅広い決済手段により納付することが可能

#### (3) スケジュール

令和4年7月 新たな返礼品の提供開始

ポータルサイトからの寄附金受付開始

#### (4) 予算額 8,042千円

### 3 担当課・電話番号

総務部総務課 電話（3546）5231